

# 史跡盛岡城跡

保存管理計画書

平成 24 年3月

盛 岡 市





口絵1 史跡盛岡城跡全景（南から）

（2011年撮影：株式会社タックエンジニアリング提供）



口絵2 三ノ丸の桜（上）

口絵3 二ノ丸・腰曲輪の紅葉（右）





## 序 言

盛岡のまちづくりは、慶長3年（1598）に始まる盛岡城築城を機に進められ、城下町や街道の整備が現在の中心市街地の基礎となっております。

盛岡城は江戸時代を通して盛岡藩主の居城でありましたが、城内の建物が明治7年（1874）に取り壊され、明治39年（1906）には岩手公園として整備されました。公園内は、風格ある石垣とともに様々な花木が四季を彩り、開園当初より各種イベントやレクリエーション・憩いの場として、市民のみならず盛岡を訪れる多くの方々に親しまれております。

本市では、平成18年（2006）の岩手公園開園百周年を契機に、中心市街地の核となる盛岡城跡を中心とした地区において、都心の魅力を高め、地区の活性化を促すことを目的として平成21年度に「お城を中心としたまちづくり計画」を策定し、史跡の保存整備と都市公園整備との調和を図りつつ、お城の風格と美しい自然、城下町の情緒などを活かしたまちづくりを目指しております。

この史跡盛岡城跡保存管理計画は、史跡の価値や構成要素を明らかにし、史跡の保存整備や公園整備に向けた基本方針を盛り込み、積極的な活用を図るための指針となるものであり、今後は、本計画を踏まえた整備の基本構想の策定に取り組むなど、具体の整備・活用を図って参ります。

最後に、本計画策定にあたり、文化庁文化財部記念物課をはじめ、岩手県教育委員会生涯学習文化課並びに直接ご指導を賜りました史跡盛岡城跡保存管理計画策定委員会、地元関係者各位に対して感謝申し上げます。

平成24年3月

盛岡市長 谷藤裕明



## 例 言

1. 本計画書は岩手県盛岡市内丸57番1ほかに所在する史跡盛岡城跡保存管理計画書である。
2. 本事業は、平成21～23年度の事業として、国の補助金の交付を受け着手した。
3. 計画策定にあたっては、「史跡盛岡城跡保存管理計画策定委員会」を設置し、文化庁文化財部記念物課、岩手県教育委員会生涯学習文化課の指導を受けながら、盛岡市都市整備部が策定した。
4. 史跡盛岡城跡保存管理計画策定委員会の委員及びその経過は、第1章第2節のとおりである。
5. 事業実施体制は以下のとおりである。

指導機関 文化庁文化財部記念物課、岩手県教育委員会生涯学習文化課

事務局 盛岡市都市整備部

都市整備部長 新沼正博（平成21・22年度）・鈴木幸雄（平成23年度）

都市整備監 平野耕一郎（平成22年度）

都市整備部次長 鈴木幸雄（平成21年度）・藤島裕久（平成22・23年度）

公園みどり課長 藤原利博（平成21年度）・今野孝一（平成22・23年度）

課長補佐 佐藤章一（平成22年度）・伊藤重一（平成23年度）

【事業担当】計画担当 ※平成21年度は計画整備担当

副主幹 伊藤重一（平成21・22年度）・佐竹克也（平成23年度）

佐藤憲二，玉山祐司，森勝利，三浦陽一，齊藤和貴，志田幸子

高橋龍馬，中沢良，高橋慶太

【事業関連庶務・現況調査等】維持管理担当・花と緑のまちづくり担当

副主幹 加藤志律夫（平成21年度）・川村宏真（平成22・23年度）

宮勉，吉田尚，千葉信幸，小菅美紗子，白石めぐみ

館野哲雄，鷹觜一榮，宮野明彦，阿部利男，後藤淳，堀合富成

指導・助言

盛岡市総務部管財課・消防防災課，盛岡市商工観光部 商工課・観光課・ブランド推進課，

盛岡市都市整備部都市計画課・景観政策推進事務局・建築指導課，盛岡市上下水道局，

盛岡市教育委員会 歴史文化課・歴史文化施設開設準備室，盛岡市中央公民館，

盛岡市上田公民館

6. 史跡保存管理計画策定にあたり，史跡の現況等を把握するため，現況測量調査（史跡境界測量・地積測量・植栽調査）を社団法人岩手県土地家屋調査士協会に，櫻山神社参道地区地質調査（サウンディング調査）を株式会社タックエンジニアリングと業務委託契約を締結し調査を実施した。
7. 本書の作成にあたり，次の機関・個人の方々にご協力・ご指導をいただいた。（順不同・敬称略）  
財団法人東京都公園協会，岩手県立図書館，八戸市立図書館，もりおか歴史文化館，白石市教育委員会，盛岡ガス株式会社，応用地質株式会社盛岡支店，駒ヶ嶺正智土地家屋調査士事務所，川村浩次土地家屋調査士事務所，株式会社タックエンジニアリング，特定非営利活動法人緑の相談室，内丸第二町内会，東大通商業振興会，日下和寿，大川絢
8. 本書の作成にあたっては，史跡盛岡城跡保存管理計画策定委員会において，協議検討を重ね，事務局と当該業務の受託者である株式会社文化財保存計画協会がこれを編集した。

# 目 次

口絵  
序言  
例言

## I. 計画の目的と背景

1. 保存管理計画の目的と必要性	
(1) 保存管理計画策定の目的	1
(2) 保存管理計画の必要性	1
(3) 計画対象範囲	1
2. 委員会の設置	
(1) 委員会の設置と委嘱	1
(2) 委員会組織	2
(3) 審議経過	3

## II. 史跡の概要

1. 史跡周辺の環境	
(1) 史跡の位置と地形	4
(2) 地質	6
2. 南部氏の歴史	7
3. 盛岡城の概要	
(1) 城郭の構成	18
(2) 遺構の変遷	20
(3) 石垣石材の産地と関連遺跡	27
(4) 城下町の変遷	30
4. 現存する資料	
(1) 写真・絵図・文献	36
(2) 現存移築建築物（部材）等について	43
5. 発掘調査	
(1) 石垣修理に伴う発掘調査	44
(2) 工事等に伴う発掘調査	46
6. 保存整備事業	
(1) 石垣修復工事の実績と計画	54
(2) 石垣変位調査	56

### Ⅲ. 史跡指定等の経過

1. 史跡指定に至る経緯	
(1) 明治維新と盛岡城	59
(2) 櫻山神社の遷座	59
(3) 岩手公園の開園	60
(4) 戦前の公園整備	69
(5) 史跡指定	69
(6) 指定説明とその範囲	71
2. 史跡指定後の経過	
(1) 各種整備事業等	74
(2) 現状変更等（整備事業以外）	76

### Ⅳ. 史跡の現状と課題

1. 史跡指定範囲の現況	
(1) 指定範囲と景観	78
(2) 地形及び遺構の改変	78
(3) 移築及び新設された建築物・主な工作物等	79
2. 地積と土地利用状況	
(1) 土地利用状況	85
(2) 都市計画道路と商店街	87
3. 現況調査	
(1) 現況測量調査	88
(2) 商店街利用形態調査	90
(3) 櫻山神社参道地区地質調査	90
4. 活用の状況	92
5. 史跡周辺の社会基盤	
(1) 道路	95
(2) 官公庁	95
(3) 公園・緑地	95
(4) 学校	95
(5) 文化施設	95
6. 課題	
(1) 歴史環境の保全	97
(2) 整備・活用	97
(3) 櫻山神社参道地区の将来像	97



## V. 関連法令・諸計画

1. 各種法的規制	
(1) 法令	99
(2) 条例	100
2. 関連する諸計画等	
(1) 上位計画	103
(2) 関連する諸計画	103

## VI. 保存・管理の方針と基準

1. 保存管理の基本方針	
(1) 史跡盛岡城跡の価値	107
(2) 保存管理の基本的な考え	111
(3) 現状変更に関する基本的な考え	111
2. 保存管理地区区分	
(1) 基本方針	111
(2) 地区区分と現況	112
(3) 各地区を構成する諸要素	115
3. 現状変更の取扱方針及び基準	
(1) 基本方針	120
(2) 地区ごとの保存管理基準	120
(3) 現状変更の総則	121
(4) 現状変更が認められない行為	122
(5) 現状変更の取扱い	122
(6) 現状変更許可基準	124
4. 維持管理	
(1) 地区ごとの保存管理方法	128
(2) 遺構・植生の保存管理方法	129
5. 土地公有化の方針	134
6. 追加指定の方針	134

## VII. 整備・活用の方針

1. 基本方針	
(1) 整備・活用の基本的な考え方	135
(2) 整備の方向性	135

## Ⅷ. 史跡の管理体制と計画の推進

1. 基本的な考え方	140
2. 管理運営及び体制の方針	140
3. 実施及び管理体制	140
4. 庁内の協力について	140
5. 市民参加の管理運営	140
6. 今後の取り組み	141
引用・参考文献	142

### 参考資料（別添CD）

植生調査成果図（PDFファイル）

## 図版一覧

第1図	史跡盛岡城跡の位置	4
第2図	盛岡舊図	5
第3図	指定地周辺の地質図	6
第4図	盛岡城の縄張	18
第5図	城内（内曲輪）の建物配置復元図	19
第6図	本丸・腰曲輪の遺構変遷	22
第7図	石垣の分類と範囲	23
第8図	石切丁場と関連遺跡の位置	29
第9図	城下の変遷（中世の不来方周辺）	31
第10図	城下の変遷（江戸時代前期）	32
第11図	城下の変遷（江戸時代中期～後期）	33
第12図	城下町の町割りと旧町名の分布	34
第13図	現在の交通網と主要な旧街道の分布	35
第14図	現存移築建築物等（伝承地）位置図	43
第15図	発掘調査実施箇所	48
第16図	腰曲輪の遺構と変遷	49
第17図	二ノ丸南東部，本丸北東部の遺構	50
第18図	本丸北西部の遺構	51
第19図	本丸南西部の遺構	52
第20図	本丸南西部，腰曲輪西側の遺構（部分）	53
第21図	史跡盛岡城跡保存整備事業計画図	55
第22図	巖手縣公園設計図	63
第23図	旧不来方城址公園敷地設計図	63
第24図	開園直後の岩手公園	64
第25図	開園当初の意匠等が残る範囲	65
第26図	盛岡市第壱地割字内丸丈量図	72
第27図	史跡盛岡城現況平面図	73
第28図	主な地形・遺構改変箇所	82
第29図	史跡内及び隣接地の主な工作物	83
第30図	所有者区分図	86
第31図	植栽調査図	89
第32図	盛岡城跡公園内でのイベント等開催箇所	94
第33図	史跡周辺の社会基盤	96
第34図	都市計画図	101
第35図	盛岡城跡及び周辺の景観計画による位置付け	102
第36図	史跡盛岡城跡保存管理地区区分図	114

## 表 一 覧

表 1	歴代盛岡藩主一覧	9
表 2	盛岡城跡関連年表	10
表 3	遺構と石垣様式の変遷	21
表 4	石切丁場（伝承地）及び関連遺跡	28
表 5	盛岡城関連絵図一覧	40
表 6	盛岡城関連文献一覧	42
表 7	現存移築建築物等一覧	43
表 8	史跡盛岡城跡保存整備事業の実績	54
表 9	石垣変位調査結果概要	57
表 10	櫻山神社の遷座に係る経過	59
表 11	史跡指定台帳	71
表 12	主な改変箇所	79
表 13	移築及び新設された建築物等	79
表 14	主な工作物（構造物・石碑等）	80
表 15	所有者別面積	85
表 16	土地利用形態別面積	85
表 17	主な樹種	88
表 18	盛岡城跡公園を利用した主なイベント	92
表 19	関係法令・諸計画一覧	98
表 20	盛岡城跡を構成する要素	115
表 21	構成要素一覧	116
表 22	現状変更許可基準	126
表 23	課題と整備の方向性一覧	138